

趣 旨

グローバル化が進む現代世界において、社会、文化、政治、経済などさまざまな次元におけるコンフリクトが生起している。そしてその解決に向けて、人類学が果たすことができる役割、あるいはそれへの期待が大きくなっている。

人類学が望ましいかたちでその役割を果たすためには、全世界の人類学者、とくに世界各地の人類学会が連携・協力することが必要である。この目的のために活動しているのが、人類学会世界協議会(WCAA - World Council of Anthropological Associations)である。この協議会には、世界の主要な人類学会がほぼすべて加盟した。この国際シンポジウムでは、これら加盟学会の代表を全世界から集め、集中的な討議を行う。それによって、人類学が直面する問題について理解を共有し、地域あるいは国ごとに異なる人類学(つまり複数の人類学anthropologies)について理解を深めようと試みる。そこで得られた理解に基づいて、「人類学における国際協力」と「国際協力のための人類学」を日本を起点に大きく前進させることが、この国際シンポジウムの目的である。

シンポジウム参加者

シンポジウムには、人類学会世界協議会(WCAA)の執行部(Executive Secretariat)と、人類学会世界協議会に加盟する各学会の会長または代表が参加する。また、人類学の国際的発展に貢献してきた米国のウェンナー・グレン財団(Wenner-Gren Foundation for Anthropological Research)が、本シンポジウムを後援するとともに会長自身も参加する。

WCAAについての情報は、以下のホームページをご覧ください

WCAAホームページ

<http://www.wcaanet.org/>

WCAA執行部

1. 小泉 潤二 Junji Koizumi
WCAA代表幹事 (Facilitator) 日本文化人類学会(JASCA)元国際連携委員長(大阪大学)
2. グスタボ・リンス・ヒベイロ Gustavo Lins Ribeiro
WCAA共同幹事 (Co-facilitator) ブラジル人類学会(ABA)元会長(ブラジリア大学)
3. ジョン・グレドヒル John Gledhill
イギリス社会人類学会(ASA)会長(マンチェスター大学)
4. ヘンク・パウワ Henk Pauw
南部アフリカ人類学会(ASnA)元会長(ネルソンマンデラ首都大学)
5. トマス・アントン・ロイター Thomas Anton Reuter
オーストラリア人類学会(AAS)元会長(モナシュ大学)

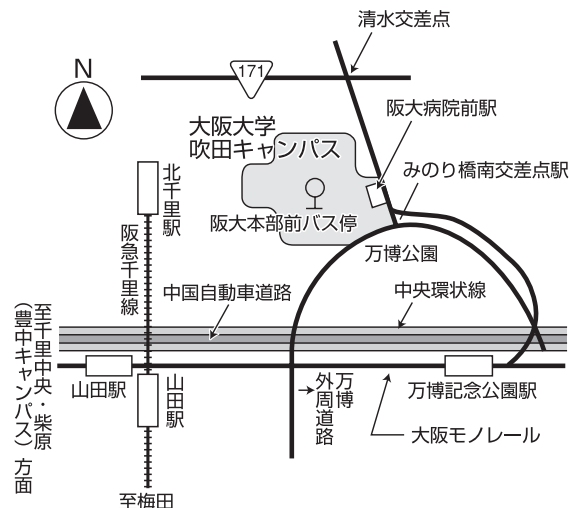
WCAA 加盟学会代表

6. セサ・ロウ SETHA Low
アメリカ人類学会(AAA)会長(ニューヨーク市立大学)
7. レグナ・ダネル Regna Darnell
カナダ人類学会(CASCA)会長(西オンタリオ大学)
8. アナ・ベラ・ベレス・カストロ Ana Bella Pérez Castro
ラテンアメリカ人類学会(ALA)会長(メキシコ国立自治大学(UNAM))
9. フェルナンド・サルメロン Fernando Salmerón
メキシコ民族学・社会人類学会(CEAS)会長(社会人類学高等調査研究センター(CIESAS))
10. ルイス・R・カルドソ・デ・オリベイラ Luis R. Cardoso de Oliveira
ブラジル人類学会(ABA)会長(ブラジリア大学)
11. シャリーニ・ランデリア Shalini Randeria
ヨーロッパ社会人類学会(EASA)会長(チューリッヒ大学)
12. ジョン・グレドヒル John Gledhill
イギリス社会人類学会(ASA)会長(マンチェスター大学) (前掲)
13. ローラン・バザン Laurent Bazin
フランス人類学会(AFA)会長(フランス国立科学研究センター(CNRS))
14. カール・ハインツ・コール Karl-Heinz Kohl
ドイツ人類学会(GAA/DGV)会長(ヨハン・ヴォルフガング・ゲーテ大学)
15. スザナ・ドレス・デ・マトス・ビエガス Susana Dores de Matos Viegas
ポルトガル人類学会(APA)会長(リスボン大学)
16. エリセンダ・アルデボル・ピエラ Elisenda Ardèvol Piera
カタロニア人類学会(ICA)代表(カタルーニャ公開大学)
17. ユリ・チストフ Yuri K. Chistov
ロシア人類学会(RAAE)元会長(ロシア科学アカデミーヒョートル大帝人類学・民族学博物館)
18. ポール・ンクウィ Paul Nchoji Nkwi
パンアフリカ人類学会(PAAA)会長(ヤウンデ第一大学 カメルーン)
19. マグシー・スピーゲル Andrew D. (Mugsy) Spiegel
南部アフリカ人類学会(ASnA)会長(ケープタウン大学)
20. グレゴリー・アチャイオリ Gregory Acciaioli
オーストラリア人類学会(AAS)事務局長(西オーストラリア大学)
21. マイケル・ゴールドスミス Michael Goldsmith
ニュージーランド人類学会(ASAA/NZ)元会長(ワイカト大学)
22. アジット・ダンダ Ajit K. Danda
インド人類学会(IAS)会長(元 北ベンガル大学)
23. 山本 真鳥 Matori Yamamoto
日本文化人類学会(JASCA)会長(法政大学)

共催・後援団体

24. 松岡 万亀雄 Makio Matsuzono
国立民族学博物館 館長
25. レスリー・アイエロ Leslie Aiello
ウェンナー・グレン財団 会長

位置図



吹田キャンパス建物配置

